ジオパーク新聞

R4/8/10
片岡 睦深

二〇一七年 十二月に島根半島・宍道湖中海が日本ジオパークに認定。そして、去年二〇二一年には、日本ジオパーク全国大会が、島根半島・宍道湖中海大会として開催されました。大会はオンライン開催でしたが、ジオツアーの動画を見て、島根という土地の素晴らしさを感じました。

この大会をきっかけに、もっとジオパークについて調べてみたいと思い、新聞を作ることにしました。調査するのは、ジオパークである宍道湖・中海と、見どころ(ジオサイト)として指定されている、「大根島」と「嫁ヶ島」です。

ジオパークとは?

「地球・大地(ジオGeo)」と「公園(パーク Park)」を組み合わせた言葉で「大地の公園」を意味し、地球を学び、丸ごと楽しむことができる場所。

ジオパークの見所として、ジオサイトが指定されており、松江・出雲エリア全域に、六十七ヵ所あります。

ジオパークに認定されたその地域が「保全保護」「教育」、「ツーリズム(観光)」の各分野において活用され、持続可能な地域振興のための活動が積極的に行われていなければなりません。また、認定後にも四年に一度、再認定審査があり、そこで評価されないとジオパークとして再認定されません。

島根半島・宍道湖中海ジオパークは二〇二一年に再認定済み。

大地(ジオ)の上に広がる動植物や生態系(エコ)の中で、私たち(ヒト)は生活し、文化や産業などを築き、歴史を育んでいます。

ジオ
ヒト — つながり — エコ

ジオパークでは、この3つの要素のつながりを楽しく知ることができます。

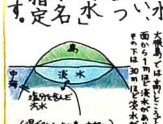
大根島

大根島は周囲わずか12kmの小さな島です。今から約19万年前の噴火によってできました。噴火したのは氷期で、海面は少なくとも60m以上も低下していました。そのため、海底噴火ではなく、陸上噴火でできたことが明らかになっています。その後、海面上昇と下降が繰り返され、最終的には一万年前以降、海面の著しい上昇にともない、島となりました。

島の基盤は玄武岩です。玄武岩の溶岩は粘度が極めて低いので、中央の大塚山を除いて島の地形はとても緩やかです。

ジオサイト①湧水

島南部には、海水とほぼ同水準に淡水の池が幾つかあります。これを淡水レンズといい、その内の一つ「波入の湧水」は島根県名水百選に指定されています。



淡水レンズ 図説

大根島では南のところ海水面から1m程深くなるが、そこからは30m程深く淡水がある。

(長い年月による島の中軸に淡水が押し込められる。)

ジオサイト②スコリア丘

大塚山はスコリア丘と呼ばれる小山です。玄武岩の溶岩が噴出する際に、発泡した岩石が火口周辺につもります。これがスコリアです。

ポツポツと穴があいていて、発泡した感じが分かる。

ジオサイト③溶岩トンネル

大根島には二つの溶岩によってできた洞窟があり、国指定の天然記念物となっています。

竜渓洞~天然記念物~

竜渓洞は見学OK

(の門脇・和也さんに案内してもらい、見学させてもらいました。)

幽鬼洞~特別天然記念物~

門脇さんと行く竜渓洞ツアー

神溜り(火口)
見は円形状の空間。天井のある火口は埋もい。

天井
天井は(つらら状の石がめる。天井は水滴がいけないので、海苔が流れた青たちなどを、ライトに当てられている。

中溜
洞窟の中は岩中に点々と、白い石が、人の目のように光っている。

出入口
洞窟の出入口は、門脇さんは幽鬼がいるとしている。

生き物
洞窟の中に見つけた、ちっちゃいメダカ(ミナミヌマエビ)。おなまえ中。

杭
防波堤として使われていた跡。ここに電線を張っていた。鉄の杭。

蝙蝠
洞窟の中に、ここ、蝙蝠がいるらしい。

出入口
洞窟の出入口。

嫁ヶ島

嫁ヶ島は、宍道湖に浮かぶ唯一の島です。約一二〇〇万年前に噴出した玄武岩からできています。

如泥石

松江藩の名工、小林如泥が考案した。来待石で作られ、波を吸い込み打ち消す。

船着き場?

船着き場と思われる場所。この下から温泉がわき出たという話もある。

詩碑

明治・大正期の漢詩人、永坂石梁が嫁ヶ島を詠んだ「碧雲湖棹歌」の詩碑。

大石燈籠

明治二十五年頃、島根県税収長をしていた金子造酒蔵が、転勤後も宍道湖の景色が忘れられず寄進。来待石で作られた、とても大きな石燈籠。

竹生島神社

江戸時代初期に堀尾忠晴が厳島神社から弁財天を勧請した祠。

離れた場所にある神社。こちらに来てくれるように祈りました。

名前の由来

『出雲国風土記』には「出雲の国の日御碕から大きなワシがたこをくわえてこの島に飛んできたことからたこ島と名付けられた」と書かれています。諸説ありますが、その後「蜘蛛(たこ)島」を「太根」で「大根(だいこん)島」となったと言われています。

名前の由来

『出雲国風土記』には「蚊島」とありますが、島の伝説から「嫁ヶ島」になったと言われています。

伝説
姑にいじめられた嫁が実家に帰る途中、湖で水死してしまう。哀れんだ神様が彼女を浮き上がらせたところ、島ができた。

日本夕日百選

嫁ヶ島を含む宍道湖の夕日は、絶景スポットとして日本夕日百選に選ばれています。島を正面から臨める場所は夕日スポットとして整備されており、週末の夕日は観光客やカメラマンでにぎわいます。

(神撮影)

嫁ヶ島を歩いて渡る!?

八月七日に、「歩いて渡る嫁ヶ島二〇二二」というイベントがありました。嫁ヶ島は普段上陸できません。貴重な体験なので、参加者も多く、とても盛り上がりました。

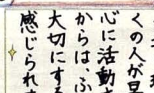
嫁ヶ島に到着!
島着が7:15頃。だから、嫁ヶ島は、とても、嫁ヶ島は、ないから、ちょっとが分かりました。

朝九時頃に夕日スポットから出発。

いざ宍道湖へ。通るず、足が着かない。

宍道湖・中海一斉清掃

毎年六月、「宍道湖・中海一斉清掃」が行われ、私も参加したことがあります。水辺の環境保全のため、多くの人が早朝から集まり、熱心に活動される姿からは、ふるさとを大切にする心が感じられました。



編集後記

今回、実際にジオサイトを訪れたことで、地球がどのように変化してきたのか、学ぶことができました。また、宍道湖や中海の環境を保全することの大切さも改めて感じました。「ジオ」と「エコ」と「ヒト」はつながっています。ニンジミのおみそ汁からは、そのつながりからの恩恵をうけているのだと気付きました。

これからもジオパークを通じて地球を学び、楽しみつつ、今の美しい自然環境を残していけるように努力したいと思います。

島根半島・宍道湖中海ジオパーク推進協議会 植田さん&永田さんにインタビュー

Q1 島根半島・宍道湖中海ジオパークが再認定審査を通過した時のお気持ちは?

A うれしかったです。

四年前にジオパークに認定されてから初めての再認定審査。ジオパークの中には審査に来ない市長も多くなる時代ですが、植田さんは市長に電話で伝えられ、間髪はそのまま用で緊張しながら立っていました。通過を聞いた時は大喜びでした。

Q2 次の再認定審査に向けた取り組みは?

A 再認定審査の結果通知には、島根半島・宍道湖中海ジオパークの課題として、ジオ遺産の保全、ジオパークの課題として、ジオ遺産の保全、ジオパークの課題として、ジオ遺産の保全、